

2020 年 5 月 20 日

HSBC グローバル・アセット・マネジメントと IFC、新興国に 投資する気候変動対策関連ファンドに 4 億 7,400 万米ドルを追加設定

【ロンドン/ワシントン】HSBC グローバル・アセット・マネジメントと世界銀行グループの国際金融公社（IFC）は 5 月 20 日、**HSBC リアルエコノミー・グリーン・インベストメント・オポチュニティ GEM ボンド・ファンド（REGIO）**^{※1）}の第 3 回目の募集が終了したことを発表しました。当ファンドは、新興国において気候変動のリスク低減に取り組む発行体を投資対象とするファンドで、足元の市場が混乱する中で、新たに 4 億 7,400 万米ドルを追加設定しました。

新興国では気候変動により甚大な被害が生じていますが、その対策は不十分なままです。REGIO は新興国における経済エネルギー転換の実現と気候変動の影響軽減への取り組みを支援することを目的としています。

REGIO は新興国のリアルエコノミー（実体経済）を担うセクターの発行体を投資対象とした初のグリーンボンド・ファンドであり、新興国において気候変動緩和の実現を目指す公的および民間企業が発行する債券に投資します。HSBC と IFC はアンカー投資家としてそれぞれ 7,500 万米ドルを拠出しました。今回は民間投資家 7 社が参加しましたが、さらなる投資家の参加も今年後半に予定されています。

HSBC のグループ・チーフ・エグゼクティブのノエル・クインは次のように述べています。「HSBC は投資機会と市場との橋渡しをしてきた長い歴史があります。経済成長は長期間持続可能でなければなりません。投資家は社会および環境の分野で責任投資機会を求めており、REGIO ファンドは、このような投資家に持続可能目標を達成する一つの方法を提供するものです。」

IFC のフィリップ・ル・ウェルCEO は次のように述べています。「今回の資金調達成功したことは、現在の世界的なパンデミック下でも投資家が気候変動との闘いに取り組んでいることを証明するものです。IFC は、グリーンボンドの発行、投資を通じ気候変動軽減のため、資本市場での資金調達を支援してきたことに誇りを持っています。このファンドのような革新的なソリューションにより、気候変動という緊急性を要する事態に直接的に具体的な対応策を取ることが可能になります。」

REGIO は、投資を通じて、世界中の気候変動ファイナンス^{※2）}および持続可能な気候変動抑制に関するプロジェクトの促進に貢献します。また世界の機関投資家のインパクト目標達成のソリューション提供と同時に持続可能なリターンも提供します。当ファンドはグリーンボンドや持続可能な開発ボンドへの分散投資を通じて、実体経済を担う世界の幅広い地域および企業に投資します。

HSBC グローバル・アセット・マネジメントのグローバル CEO であるニコラ・モローは「気候変動は重大な転換期を迎えており、世界中が低炭素経済に移行するうえで新興国の実体経済への投資が不可欠です。難題に直面している金融市場が実体経済に対してどのようにインパクトをもたらすことができるかを、REGIO のようなファンドが証明してくれるでしょう」と述べています。

「現在の市場環境にも関わらずこれだけの追加設定ができたことは、機関投資家が新興国投資を重視していることの表れです。弊社は、お客様が持続可能な投資目標および持続可能な開発目標（SDGs）の達成を後押しするための役割を担っていると認識しています。また、REGIO のグリーン・インパクト投資の枠組みと持続可能な開発へのコミットメントが業界全体に広がることを願っています。」

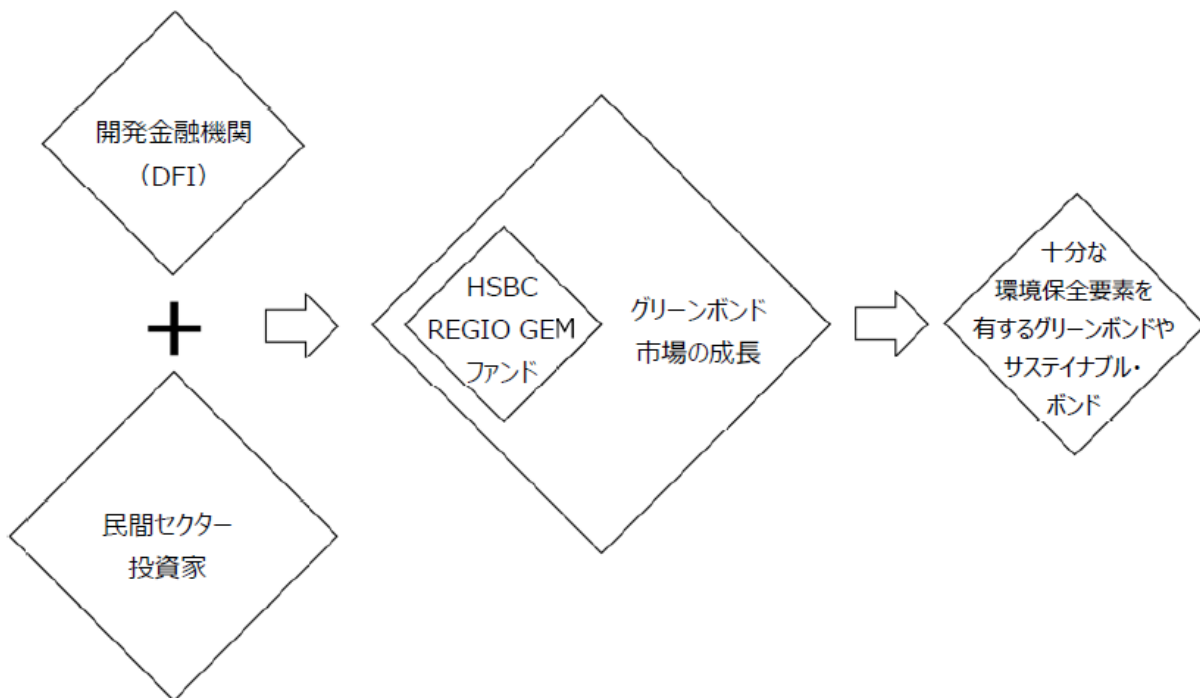
当ファンドは、HSBC グローバル・アセット・マネジメントの全資産クラスにまたがるグリーン・インパクト戦略のフレームワークに基づく「**グリーン・インパクト・インベストメント・ガイドライン**」が支柱となっています。このフレームワークの狙いは投資の可能性がある発行体に対して、REGIO が求めるグリーンボンドの適格基準を満たしているかどうかを判断するためのものです。このフレームワークは SDGs および達成目標、指標に沿っており、パリ協定のファイナンス目標達成に直接貢献するものです。

企業が発行するグリーンボンドの供給を増やすため、REGIO の投資活動は IFC が行う技術援助ファシリティによって支えられています。

注記:

注 1) REGIO ファンドはブレンドファイナンスとしての目的を有しています。投資家が目標とする投資リターンを確保することおよび地球温暖化対策の枠組みを取り決めたパリ協定と国連の持続可能な開発目標（SDGs）」の下で 実体経済にインパクトを与える投資機会を提供することを目的としています。

実体経済 - ある国の経済において財やサービスを生産する経済活動を指し、銀行や証券市場といった金融サービスを含まないものを指します。



注 2) 二酸化炭素の排出を削減し、温室効果ガスの吸収を増やし、気候変動の悪影響に対する人類と生態系の脆弱性を減らし、人類と生態系のレジリエンス（強靱性）を維持し高めることを目指すファイナンス。国連気候変動枠組み条約（UNFCCC）の資金に関する常設委員会の定義に従っています。

HSBC グローバル・アセット・マネジメント

HSBC 投信株式会社が属する HSBC グローバル・アセット・マネジメントは、個人・事業法人・機関投資家に投資ソリューションを提供する、HSBC グループにおける資産運用部門の総称です。HSBC グローバル・アセット・マネジメントは 25 の国と地域に拠点をもち、それぞれのマーケットを深く理解している国際的なネットワークを活かして、お客さまにグローバルな投資機会を提供しています。HSBC グローバル・アセット・マネジメント全体の運用資産は約 4,830 億米ドル（2020 年 3 月末現在）です。

IFC（国際金融公社）

IFC（国際金融公社）は世界銀行の姉妹組織であり世界銀行グループに属する新興国市場の民間セクターに特化した世界最大の開発機関です。資本や知見を生かして世界約 100 ヶ国で事業に取り組み、開発途上国において市場や事業機会を創出する影響力を発揮しています。2019 年度には開発途上国に 190 億米ドル以上の長期資金を送り込み、民間セクターの能力を活用して極度の貧困を撲滅し繁栄の共有に取り組みました。詳しくは www.ifc.org をご覧ください。

HSBC グループ

HSBC グループの持株会社である HSBC ホールディングス plc は英国・ロンドンに本部を置いています。HSBC グループは、ヨーロッパ、アジア・太平洋、南北アメリカ、中東、北アフリカにまたがる 64 の国と地域でお客様にサービスを提供し、2 兆 9,180 億米ドル（2020 年 3 月末現在）の総資産を持つ、世界有数の金融グループです。

- 当資料は、HSBC 投信株式会社（以下、当社）が特定投資家のお客さま向けに作成した外国投資証券の説明用資料です。
- 当資料は、法令に基づく開示資料ではありません。
- 当資料は信頼に足ると判断した情報に基づき作成していますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。
- 当資料の記載内容等は作成時点のものであり、今後変更されることがあります。
- 当社は、当資料に含まれている情報について更新する義務、情報の根拠となるデータなどについて公開する義務を一切負いません。
- 当資料は、お客さま以外の第三者に配布されることを意図したのではなく、第三者へのコピー、譲渡、内容の開示をお控えください。

HSBC 投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 308 号

加入協会：一般社団法人投資信託協会／一般社団法人日本投資顧問業協会／日本証券業協会

以上